

長野県の巨樹・巨木林調査について

馬 場 多久男

第4回自然環境保全基礎調査(環境庁自然保護局)の巨樹・巨木林調査について長野県生活環境部長から、長野県植物研究会の会長宛に依頼があり、5月29日の総会でその受諾が決定した。調査は次の会員の方々で行われた(敬称略)。

楯誠治, 堤 久, 中村英夫, 中山洸, 名取陽, 橋渡勝也, 林一六, 和田清, 渡辺隆一, 馬場多久男。

1. 巨樹・巨木林調査の目的

悠久の時によって育まれた巨樹・巨木林は、我が国の森林、樹木の象徴的存在であり、その土地の環境特性や森林の極相などの指標でもあるが、その実態が不明なまま急速に失われつつある。このため巨樹・巨木林の現況を全国的に調査する。本調査の対象とする巨樹・巨木林は、地上から約130cmの位置での幹周が300cm以上の樹木又はこれが生育している樹林、並木等とする。以下略(調査要項の原文のまま)。

2. 調査地域の分担

長野県下を10地域に分け、各調査員ごとの分担地域は下記の通りであった。

- (1) 楯誠治・木曽郡の各町村。
- (2) 堤 久・飯田市, 下伊那郡の各町村。
- (3) 中村英夫・松本市, 東筑摩郡と南安曇郡の各町村。
- (4) 中山洸・佐久市, 南佐久郡の各町村。
- (5) 名取陽・岡谷市, 諏訪市, 茅野市, 塩尻市, 諏訪郡の各町村。
- (6) 橋渡勝也・大町市, 北安曇郡の各町村, 南安曇郡の穂高町。
- (7) 林一六・上田市, 小諸市, 北佐久郡の立科町, 小県郡の各町村。
- (8) 和田清・長野市, 更埴市, 更級郡上山田町, 埴科郡戸倉町, 上水内郡の各町村。
- (9) 渡辺隆一・須坂市, 中野市, 飯山市, 上高井郡, 下高井郡, 下水内郡の各町村。
- (10) 馬場多久男・伊那市, 駒ヶ根市, 上伊那郡の各町村。

3. 調査内容

この調査は巨樹・巨木林調査要綱に従って行うことになっており、調査票の内容について項目別に表示と次のとおりである。

- (1) 基礎的項目は巨木の位置, 単木・樹林の別,

所有者, 樹齡, 林(並木)内の巨木本数, 巨木の測定値は樹種名, 幹周, 樹高, 枝張などである。

(2) 生態的項目は巨木の生育する周囲の状況, 根元(林床)の状況, 巨木(単木)の欠損状態とその原因, 林木(並木, 樹林)の欠損状態とその原因, 動物の生息についての有無, 着生植物の有無と種類巨木(林)の健全度などである。

(3) 人文的項目は信仰対象などの有無とその内容独特の呼称・名称, 故事・伝承などの有無, 樹林の利用状況などである。

(4) 保護の項目は保護制度指定(単木・樹林)の有無と種類, 解説板等の有無などである。

(5) その他は特記する事項の有無などである。

4. 調査結果

今回の調査で確認された長野県の巨樹・巨木林の件数を各郡別に示すと下表のとうりである。地理的区画の各郡には、市町村が含まれている。

長野県巨樹・巨木林の郡別総括表

郡 名	巨樹	巨 木 林			合計
	単木	樹林	並木	小計	
	件	件	件	件	件
南 佐 久 郡	46	22	1	23	59
北 佐 久 郡	75	22	4	26	101
小 県 郡	83	9	1	10	93
諏 訪 郡	75	25	3	28	103
上 伊 那 郡	68	25	3	28	96
下 伊 那 郡	78	19	5	24	102
木 曽 郡	37	27	0	27	64
東 筑 摩 郡	84	18	2	20	104
南 安 曇 郡	15	2	0	2	17
北 安 曇 郡	37	19	2	21	58
更 級 郡	2	0	0	0	2
埴 科 郡	16	17	0	17	33
上 高 井 郡	33	14	2	16	49
下 高 井 郡	33	8	4	12	45
上 水 内 郡	66	45	3	48	114
下 水 内 郡	13	11	3	14	27
合 計	747	283	33	316	1077

さらに、以上の巨樹・巨木林には市町村のコード番号と個体毎に番号を付け、自然環境保全基礎調査用メッシュ地形図に位置を表示した分布図を作成した。